

江南市スポーツ少年団新春サッカー大会申合せ事項

<ルール>

1. サッカー競技規則 2024/25、8人制サッカー競技規則、本大会申合せ事項を適用する。
2. 試合時間は、20分－5分－20分とする。ABクラスで同点の場合、延長戦は行わずPK戦(3人で行い、なお決着がつかない場合は、4人目以降での決着とする)で決定する。ただし、決勝戦のみ5分－5分の延長戦を行い、なお決着がつかない場合は、PK戦を行う。Cクラスで同点の場合は、引き分けとする。
3. ピッチの大きさは68m×50mとする。使用球は教育4号(皮革製)公認球とし、各チーム1個持参する。(団名の記載を忘れずに。空気は注入しておくこと。)
4. 8名の競技者(うち1名のゴールキーパー)が試合に出場する。
5. 競技者の交代は決められたエリア(交代ゾーン)から行う。交代はインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。交代については、主審の承認を受ける必要はない。(ゴールキーパーに関しては、アウトオブプレー時に審判の承認を得て行う)
6. ABCクラス、選手の登録は8名以上20名以内とする。最低登録人数は6名とし交代は前後半問わず再交代制度を適用する。ただし、最低登録人数は試合を成立させる為の「最小限の人数」ですので1人でも欠ければ棄権(試合中も含む)となるため、リザーブ選手の登録が望ましい。試合開始30分前に運営本部にて選手チェックを受けること。
7. 一試合中にレッドカードまたはイエローカード2枚で退場となり、次の試合は出場停止。一大会中にイエローカード累積3枚で、次の試合は出場停止。
8. 競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームはフィールドでプレーする競技者を補充することができる。
9. フィールドプレーヤーに対して指示出来るのはベンチ側のみで、観覧席側からは指導しない。(観覧席側からの指導が激しい場合はベンチにイエローカードを出します)
10. ベンチから審判に対する発言および、自チームのみメリットとなる発言は禁止する。発言が激しい場合はベンチに警告を行う。
11. ベンチに警告が出た場合、選手に対する指示を禁止する。
12. 不戦敗(勝)時の得点は、3対0とする。
13. Cクラスは勝ち点合計の多いチームを上位とし、勝点と同じ場合は以下の順により順位を決定する。(①得失点差②総得点数) それでも決まらない場合はPK戦で決定する。

<選手の用具について>

1. ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用 することができる。(ビブス等も可)
2. ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
3. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの 立ち合いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
4. アンダーシャツの色は問わない。原則としてチーム内で同色のものを着用する。
5. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。原則としてチーム内で同色のものを着用する。
6. 野球用のスパイクまたは野球用のトレーニングシューズの使用は不可。
7. 選手はすねあての着用を義務付ける。
8. 眼鏡着用の場合は、スポーツ用メガネ（安全対策が講じられているもの）を着用すること。
9. 男子女子問わず、選手で髪を止めるゴムは飾りが無いものとする。
10. ネックウォーマーの着用は不可とする。

<選手登録>

1. 大会初日での選手変更（追加）は認めるが、大会途中での選手変更（追加）は認めない。
2. 大会当日の選手登録は、原則として当日の第1試合のみ行う。(試合開始30分前)
3. すべてのクラスにおいて、合同チームによる参加を可能とする。 A クラスは6・5年生で構成されたチーム（ただしチーム構成上4年生の出場も認める）、 B クラス5・4・3年生で構成されたチーム、 C クラスは4・3年生で構成されたチームであること。 ~~D クラスは3年生で選手登録されていない団員と2年生以下の参加で行う。スパイクは禁止。~~

<審判>

1. 審判は、1名の主審と1名の補助審判で行う。
2. 各単位団より1名以上を登録し、自チームの試合後、次の試合の主審または補助審判を行う。 A B Cクラスの場合は有資格者の指導者で行う。
3. 審判を行う際は、必ず審判服を着用すること。Dクラスは上着のみ審判服着用でも可。(審判ジャージはパンツの中に入れること。団で所有していない場合は貸与可能。)
4. 補助審判はベンチ前で選手のすねあて・スパイク・ツメ等のチェックを行うこと。
5. 危険なファールは厳しくジャッジすること。
6. 大会第一試合、準決勝・決勝・3位決定戦は本部及び連盟で審判を行う。

<運営>

1. 試合開始5分前には、ベンチ前に集合すること。試合中は、指定された場所以外は立入禁止。
2. 会場は、指定された場所以外すべて禁煙とする。
3. メンバー表は、監督者会議にて提出し、変更がある場合のみ大会当日に提出する。
4. ベンチ入りできるのは指導者3名以内、登録選手のみとする。(違反が発生した場合は、ベンチに警告を行う)
5. 立ち上がって指示を行える指導者は、1名のみとする。
6. ハーフタイムを含め、ベンチ入りする指導者の途中交代は認めない。
7. 各チームユニフォームの主たる色と異なる色のビブスを準備し、試合中は控え選手にビブスを着用させること。天候によってジャンパー、コート等の着用も可。

<その他>

1. 開会式には、各団最上学年が、団旗を持参し参加すること。(応援団旗は不可)
2. 抽選時Aクラス(6年生以下)の若番のチームが、選手宣誓および開会式の典礼を行う。
3. 閉会式の典礼は、優勝チームより選出して行うこと。
4. 要項等で疑義がある場合、監督者会議前日までに各団のサッカー運営委員を通じ、運営委員長(草井@宮平)まで問合せ願います。
5. 各団でカメラマンがいる場合、ビブスを着用してピッチサイドまで許可する(2名以内)。
6. カメラマンはベンチと反対側のサイドで撮影を行い、ゴールライン、ゴール裏での撮影は禁止する。
7. カメラマンはベンチへの立入を禁止とするほか、試合中、休憩中、飲水タイム及びクーリングブレイク中に、ベンチ入り指導者および登録選手に話しかけることや応援は禁止する。
8. ピッチサイドからの応援及び観覧は禁止する。
9. 芝生広場のり面(観覧席)でボールを仕様したアップは禁止する。芝生広場のり面最上段(歩行者通路、自転車通路)での観覧等は禁止する。(苦情事例あり)
10. 開催要項及び申合せ事項に記載のない事項について、疑義が生じた場合は、運営委員会及び本部にて協議し決定する